



# 冬みちドライブ時の 暴風雪災害に対する備え



◆暴風雪時の基礎知識

◆冬道運転心得・・・もしもに備えて

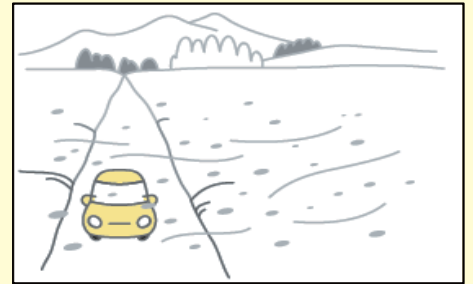
◆北の道ナビ「吹雪の視界情報」

# 暴風雪時の基礎知識

## こんなところで視程障害は発生しやすい

### ● 周囲の開けた平坦な地形の道路

吹雪をさえぎる樹木や建物が少なく、周囲が開けた平坦地では道路に吹き込んでくる飛雪が多くなりやすいので、視程障害や吹きだまりが発生しやすくなります。



## 暴風雪時の基礎知識

### 気温が低く風が強いとき



気温が低く、風速が8m/s以上になると、雪面の雪が目の高さ以上に吹き上げられるようになり、これを高い地吹雪と呼びます。高い地吹雪では、乗用車の目線の高さ1.2mを越えて雪が舞うようになるので、ドライバーの視界を奪い、厳しい視程障害を及ぼす場合があります。

の目線の高さ1.2mを越えて雪が舞うようになるので、ドライバーの視界を奪い、厳しい視程障害を及ぼす場合があります。

### 道路の形状と吹きだまりの関係

道路には、周りの土地よりも高い盛土道路と、低い切土道路とがあります。図は実験施設で観測された盛土道路と切土道路の吹きだまりの形です。

一般に、盛土道路と比べて切土道路では、吹きだまりが発達しやすい傾向にあります。

切土道路では吹きだまりに注意して運転しましょう。

### 吹きだまりでの車両の発進限界

道路に深い吹き溜まりが出来た場合、車両の走行が困難になる事があります。

事前に吹雪が想定される場合の外出の判断などには注意が必要です。

#### 【参考】

図は吹きだまりの深さと、車両の発進の可否について調べた実験の様態です。

実験の結果、吹きだまり深さが20cmでは殆ど進む事は出来ませんでした。



### 停車中に車両の周りに出来る吹きだまり

吹雪による視界不良や、吹きだまりによる走行困難のため、吹雪の中で停車する場合があります。

停車中の車両の周りは吹きだまりが発生しやすいため注意して下さい。

右の図は、停車中の車両の周りに出来る吹きだまりを表したものです。実験の結果、盛土道路では車両風下側の車線に、切土道路では車両周辺に吹き溜まりが出来ました。



# 冬道運転心得・・・もしもに備えて

## 冬道運転の必需品

防寒着、長靴、手袋、スコップ、けん引ロープ、スノーヘルパーなどを車に準備しましょう。



## 出発前

北海道の国道、道道および北海道開発局が管理する高速道路の通行止め情報を見ることができます。

### 北海道地区道路情報

<http://info-road.hdb.hkd.mlit.go.jp/>



- 国道、道道、北海道開発局が管理する高速道路の通行止め情報
- 気象注意報・警報
- カメラ画像(主要峠、国道別)
- 現在の積雪



## もしも吹雪で動けなくなったら・・・

### ● 排気ガスによる一酸化炭素中毒に注意

マフラーが雪に埋まると車内に排気ガスが逆流し非常に危険です。マフラー付近を定期的に除雪し、換気を十分に行いましょう。マフラーが埋まった状態ではエンジンをつけてはいけません。



▲マフラー付近に注意!

### ! 一酸化炭素中毒の危険性

車が雪に埋もれたときにエンジンをかけ続けると排気ガスによる一酸化炭素中毒の危険性が生じます。埋もれる深さが深いほど危険です。



### ! エンジンかけるときは

防寒等でやむを得ずエンジンをかけるときには、排気管出口を確実に大気へ開放し、追加の降雪や吹きだまりによる再埋没に注意しましょう。



### ! 窓を開けていても絶対安全とは言えません

風向や窓の開度などの条件によっては、窓を開けていても閉めているときより一酸化炭素中毒の危険性が高くなることもあります。



## 困ったときの連絡先

道路の異常を発見したときは

渋滞・通行規制情報は 道路交通情報センター #8011

道路緊急ダイヤル

お知らせ下さい! 道路の異常!!

24時間受付

#9910 (全国共通番号)

※通話は無料です

■ 例えばこんな時 ■

事故を起こしたり、発見したときは 110番

急病や事故で怪我人が発生したときは 119番

車の故障の発生や立ち往生したときは JAF 短縮ダイヤル #8139



※生命や身体に危険が迫っている場合など救助を求めるときは、出来る限り自分の位置を正確に伝えて下さい。

# 北の道ナビ「吹雪の視界情報」

北の道ナビ「吹雪の視界情報」とは寒地土木研究所が提供している吹雪視界情報提供サイトです。

<http://northern-road.jp/navi/touge/fubuki.htm>



**【提供内容】**

吹雪時の視界状況（見通すことができる距離の予測値）  
※現況～24時間後。5段階に区分。

**【提供エリア】**

北海道内の旧市町村を基本とした203エリア

**【提供方法】**

「北の道ナビ」HP(PC・携帯電話)で冬期(12月1日～5月上旬予定)のみ試験的に提供。

**【更新頻度】**

現況情報：30分毎  
予測情報：3時間毎(24h先まで)

北の道ナビ「吹雪の視界情報」が、12月1日よりスマートフォン専用ページで見られるようになります。



吹雪の視界の現況と24時間後までの予測情報が閲覧できます

「吹雪の視界情報(現況)」「吹雪の視界情報(予測)」「通行止め情報」などの情報をスマートフォンに適したサイズで提供。

さらに位置情報を送信することにより現在地の視界情報を確認できます。(平成25年12月下旬から)

●PCから

<http://northern-road.jp/navi/touge/fubuki.htm>

●スマートフォンから

<http://northern-road.jp/navi/touge/sp/fubuki.htm>

●携帯電話から

【docomo】 <http://northern-road.jp/navi/i/>

【au】 <http://northern-road.jp/navi/ez/>

【softbank】 <http://northern-road.jp/navi/j/>



PC



スマートフォン



携帯電話

気象情報や道路情報をチェック

- 気象の情報(気象庁)  
<http://www.jma.go.jp/jma/>
- 道路の情報(北の道ナビ)  
<http://northern-road.jp/navi/>

注意喚起メールの自動配信サービスを開始いたします(12月中予定)

事前登録を実施していただくと視程障害発生情報を自動でメール配信!

メール配信条件をユーザーの希望に合わせて設定できます。

**視程障害メール配信サービス**

視程障害メール配信サービスとは  
寒地土木研究所の提供する「吹雪の視界情報」について...

メールアドレス(必須)

ニックネーム(必須)

対象地域(必須)

メール配信条件(必須)

現況

1時間後

3時間後

6時間後

12時間後

の視程が

1000m未満

500m未満

100m未満

利用規約の同意(必須)

利用規約に同意します  
利用規約はこちら

登録画面例

メール通知画面例

